

事業所名

葛飾幼児グループ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

13 日

法人（事業所）理念		すべての障害児・者に幸せを					
支援方針		1日10人定員の中で、年齢により3時間30分から4時間の集団保育を行っています。親子通所を通じて情緒を育む保育を基本とし、親子遊び・運動遊び・感触遊びを中心に心身の発達を促し、子どもたちが豊かな生活が送れるよう支援しています。また、子育てに悩む保護者、家族を積極的に支援し、0Bママの会やパパゴリラの会（父親の会）を通じて情報交換を行います。					
営業時間		9 時	0 分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>身辺自立の確立：身支度を自分で行う習慣を身につけます。</p> <p>排泄指導：トイレの時間や流れを理解し、自発的にトイレへ行けるよう、スモールステップで取り組みます。</p> <p>食事（お弁当）指導：子どもの発達に応じた食具の使い方を指導します。好きな食べ物から食事を進め、バランスよく食べる習慣を育てます。</p>					
	運動・感覚	<p>運動遊びを通じて全身を使った活動を取り入れ、筋力・体力・持久力を養います。</p> <p>感覚・感触遊びを通じて、生活環境に適応するための感覚統合機能を高める活動を行います。これは、脳に送られるさまざまな感覚情報を受け取り、適切に処理する力を育むことを目的としています。</p>					
	認知・行動	<p>注意力を高める遊び、記憶力を伸ばす遊び、問題解決能力を育む遊び、ルール理解を促す遊びを通じて、楽しみながら「考える力」「折り合いをつける力」「ルールを守る力」を身につけます。</p>					
	言語 コミュニケーション	<p>言葉やジェスチャー、絵カードを利用して伝えることを学び、伝わった経験を積むとともに、相手の話を聞いたり、自分の気持ちを伝えたりしながら、コミュニケーションの機会を増やします。</p>					
	人間関係 社会性	<p>相手の気持ちに寄り添い、共感する力を育みます。一緒に作業や遊びを通じて協力する力を育みます。グループで遊ぶ際に順番を守ることで、社会性を育みます。「ありがとう」「ごめんなさい」など、基本的な礼儀を学びます。</p>					
家族支援		通所の際に保護者の相談に応じます。年2回以上の面談、月1回のミーティング（保護者向け勉強会）、講演会を実施しています。			移行支援		進級・就学の際に必要な情報を提供しています。
地域支援・地域連携		地区センターまつり・障害者作品展に参加します。公開保育を実施し、併用先や諸機関と連携を図ります。おもちゃ図書館を開館し地域の方と交流を図っています。近隣掃除の実施。0Bママの会・パパゴリラ（0Bパパ）の会を通じて情報交換を行います。			職員の質の向上		施設内外の研修に積極的に参加しています。打ち合わせ、反省会、職員会議等を通して利用児の様子、家庭の状況を把握し、意見交換と情報共有を行っています。
主な行事等		・誕生会 ・ポニー教室（年10回程度）・季節行事 ・保育参観 ・修了祝い会 ・施設外保育 ・クッキング（主に年長対象）					